

西村証券

チーフストラテジスト 門司総一郎の

ウィークリーレポート

第 101 回

「アフガン戦争終結」

2021年 9月2日 発行

~今後のイスラム経済圏に期待~

初めに

アフガン戦争が終結しました。米軍は既にアフガン国外に撤退、今後のことはタリバンや米国をはじめとする関係国など様々な関係者の間で協議されることになります。 (アフガン政府が今機能しているのかどうかはわかりませんが)

ワトソンも従軍したアフガン戦争

ところで余談ですがシャーロックホームズの盟友として名高いワトソン博士も軍医として第 2次アフガン戦争に従軍しています。戦争で負傷、本国に帰還したところでホームズに出会い 探偵業を始めるという粗筋です。

バイデン米大統領の出口戦略は成功

ここからが本題です。バイデン米大統領は成功したのか、今後のアフガン情勢はどうなるかの2点について考えます。まずは最初の問いについてですが、答えは間違いなくYESです。確かに最後の最後自爆テロで大勢の死者を出したものの20年に渡る戦争を大きな軍事衝突なしに終結に導いたことは偉業と思います。イスラム過激派の連携により世界中にテロが拡散されるとの声もありますが過激な組織になればなるほど他との連携ができない傾向があることからもそうした心配は杞憂と見ています。

今後のアフガン情勢

ここからは今後のアフガン情勢について考えます。ポイントとなるのはアフガニスタンの再建を政府と現在カブールなどを実効支配しているタリバンとのどちらを軸に進めるかですが先日の大統領の見事な逃亡ぶりをみる限りでは、タリバンを軸に進めることになりそうです。

イスラム地域の変化の兆し

ところで先日イラン・イラク・サウジなど中東各国の代表が参加する会議がバグダッドで行われました。アフガン情勢や難民・過激派対策での協力について議論した模様です。スンニ派のサウジとシーア派のイランが一つのテーブルにつくこの会議はアラブ・イスラム地域の変化を示しているように思えます。地域のことは地域で解決すべきではないかということです。今後米軍の活動はアジア太平洋地域に移ることを考えてもこうした方針は理にかなったものと言えます。これをきっかけにこの地域の安定が高まればそれは歓迎すべきことです。

今後のアラブ・イスラム地域の経済にも期待

今後この地域では世界的なイベントが予定されています。今年10月のドバイ万博と来年のカタールワールドカップです。コロナのリスクはありますが大勢の方がこの地域を訪れると思います。こうしたイベントの効果などによりこの地域の政治だけでなく経済についても注目しています。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd. 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社) TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業 指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したものではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮ください。